



2024/8/26

全国高校サッカー選手権大会東京都1次予選

2024年8月25日（日）、選手権1次予選の初戦を迎えました。3年生にとって最後の大会。この大会でひとつでも高い景色を見るために、この仲間たちと少しでも長く一緒にサッカーをするために、日々努力を積み重ねてきました。

初戦の相手は都立田園調布高校。地区が離れており、相手の情報があまりないなかで、我々ができることは何か考えながら、準備をしてきました。当日は気持ちが入っており、全員で声を出しながらウォーミングアップを進めます。試合開始前、初戦による硬さをいかに早くとり、自分たちのペースにできるかが鍵となることを確認し、キックオフを迎えます。

立ち上がりから、予想よりも硬さがなく試合に入れたかなと思った矢先、あれよあれよと相手に攻め込まれ、相手のシュートがゴールポストを叩きます。失点のピンチを間一髪逃れたことで、選手たちの硬さが取れてきました。そこからは、少しずつ自分たちのペースをつかみ、相手ゴールまで攻め込む回数が増えます。前半19分、青総7番が振り抜いたシュートが、相手ゴールに突き刺さります。待望の先制点、気持ちの入ったシュートを叩きこんでくれました。追加点を奪いに攻め込みますが、思うようにゴールが奪えないまま1-0で前半終了。

このペースを変えずに戦おうと、後半に臨みます。後半、相手が戦い方やフォーメーションを変えてきたところでも、DF陣を中心にしっかりと対応し、大きなピンチもなく時間が進みます。こちらも追加点を狙いますが、相手GKのファインセーブがあったり、クロスバーにはじかれたりなど、欲しいところで点が取れません。青総としてはモヤモヤとした展開が続いたまま、残りは後半アディショナルタイム9分。相手も必死にボールを追いかけてきます。後半40+6分、青総が自陣で浮き球を少し見合ってしまったところ、相手が逆サイドに展開してシュート。これがゴールに吸い込まれます。

勝利目前での失点。しかし、ここで崩れず、前後半でなんとか勝ち切ろうと、最後まで攻め込みます。残り1分を切ったところで、サイドを駆け上がった青総3番からのクロスボールを青総8番が気持ちで叩き込み、勝ち越しゴール！！残り時間わずか、最後まで気持ちを切らさず戦い、終了のホイッスル。前後半合計2-1、劇的な幕切れでした。

家族、先生、同級生、OBOG など、多くの方に応援してもらったなかで、選手たちが躍動してくれました。欲を言えば、追加点をしっかりと奪いたかった、失点をせずに勝ちたかった、等いろいろと課題はありますが、まずは**初戦を勝利**で飾れたことを全員で喜びたいと思います。

3年生は、ひとつ上の代の人数が少なかったこともあり、早い段階からチームを背負わなければいけない状況のなかで、サッカーと向き合ってきた代です。この夏は、これで最後だというプレッシャーからなのか、進路活動との両立への不安からなのか、思うようにいかないことが多くありました。練習試合などでもやりたいことがうまくいかず、一人一人が苦しみ悩む様子も見られましたが、様々な話をしていくなかで、個々で戦うのではなく、チームだから、**みんなで戦おう**と、全員で取り組む覚悟を決めました。

苦しんできた選手たちだからこそ、最後まで諦めずに戦い切ることができたのだと思います。綺麗な勝ち方ではないし、課題もたくさんありますが、まだこの仲間たちとサッカーができます。一緒にサッカーができる喜びと、支えてくれているすべての方々への感謝の気持ちをもって、次戦も**全力で戦います！**

【東京都 1 次予選 2 回戦】

9月8日（日）16：00 kickoff @東京電機大学高校 G
都立青梅総合 vs 足立学園 or 都立久留米西

チーム一丸となって戦います！応援よろしくお願いします！！